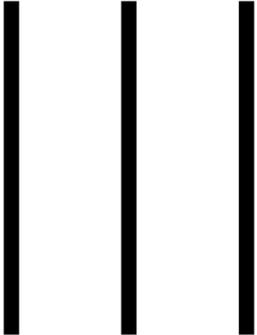
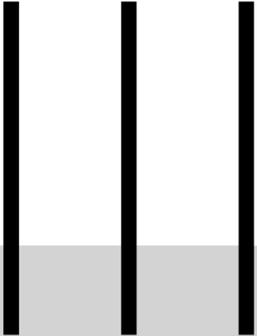


2018年9月期 上期決算説明資料



株式会社チェンジ

2018年5月15日



CHANGE

PEOPLE, BUSINESS, JAPAN

2018年9月期上期決算報告

2018年9月期業績見通し

ハイライト

2018年9月期 第2四半期 ハイライト

増収増益 の達成

	2018年9月期上期合計	対前年同期比
売上高	1,159百万円 (対前年: +226百万円)	約1.24倍
営業利益	201百万円 (対前年: +44百万円)	約1.29倍

計画を上回る 事業進捗

- ☑ 期初計画を大幅に上回るスピードで進捗
- ☑ 売上・営業利益ともに過去最高水準を達成
(四半期単位)
- ☑ 昨年度後半～本年度初における事業投資
(仕込み) が成果に直結

2018年9月期上期 損益計算書

☑ 四半期単体で過去最高の業績となる

売上766百万円／営業利益176百万円を達成

● これまでの最高業績：売上627百万円／営業利益166百万円（2017年9月期第3四半期）

☑ 上期合計 売上高： 1,159百万円 対前年比 約1.24倍（226百万円増）
 営業利益： 201百万円 対前年比 約1.29倍（44百万円増）

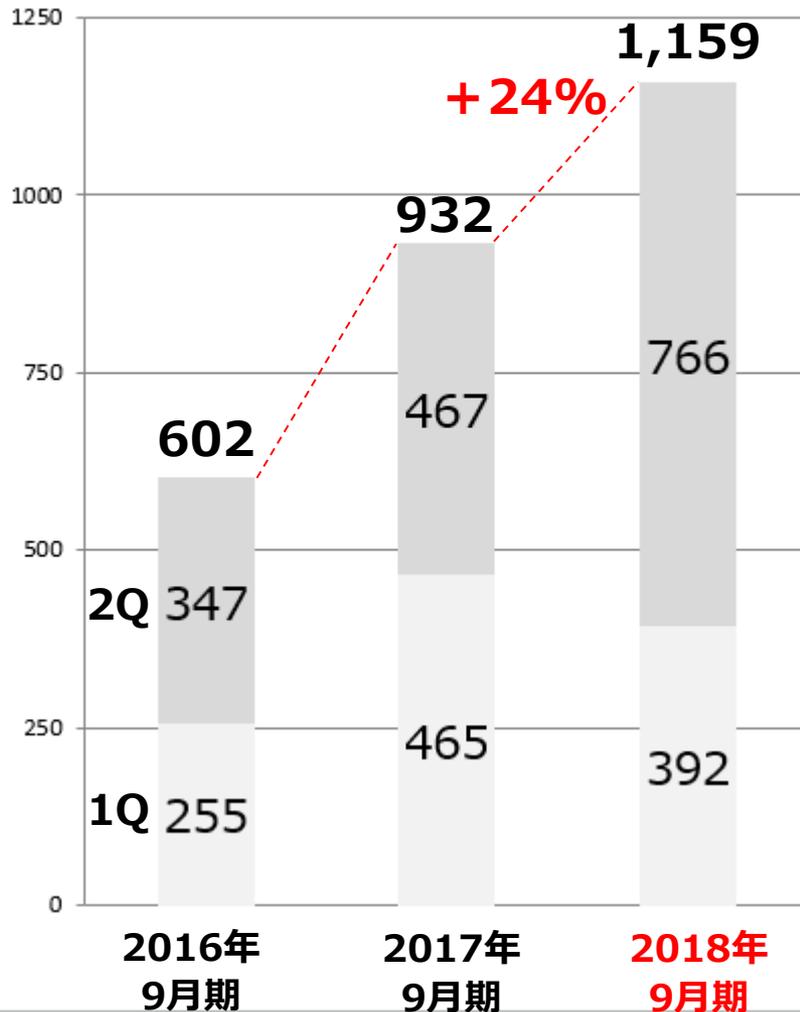
(単位：百万円)	2017年9月 第2四半期累計		2018年9月 第2四半期累計			
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減%
売上高	932	100.0%	1,159	100.0%	226	+24.3%
売上原価	566	60.8%	732	63.2%	165	+29.3%
売上総利益	365	39.2%	427	36.8%	61	+16.7%
販売費及び一般管理費	209	22.4%	225	19.5%	16	+7.8%
営業利益	156	16.8%	201	17.4%	44	+28.6%
経常利益	151	16.3%	202	17.4%	50	+33.3%
当期純利益	101	10.9%	135	11.7%	34	+33.5%

2018年9月期上期 売上高・営業利益

☑ 売上高・営業利益ともに前年度を上回り推移

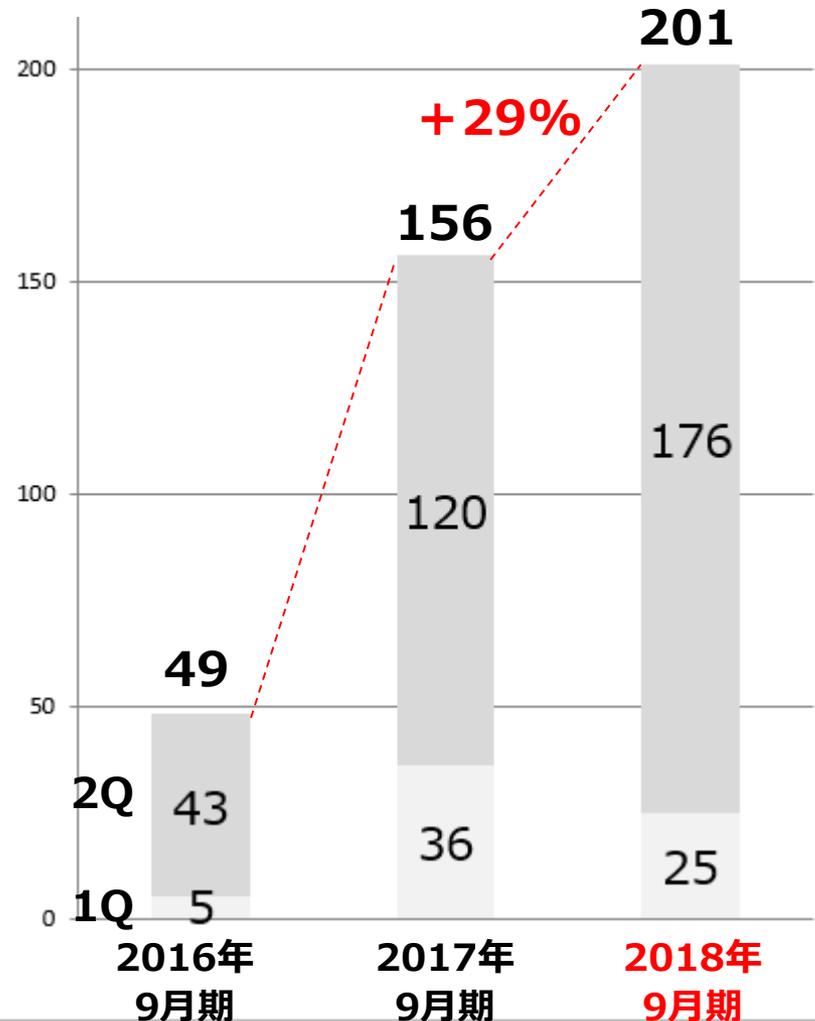
売上高（上期）

（単位:百万円）



営業利益（上期）

（単位:百万円）



2018年9月期上期決算報告

2018年9月期業績見通し

ハイライト

2018年9月期業績予想の上方修正 (2018年4月16日発表)

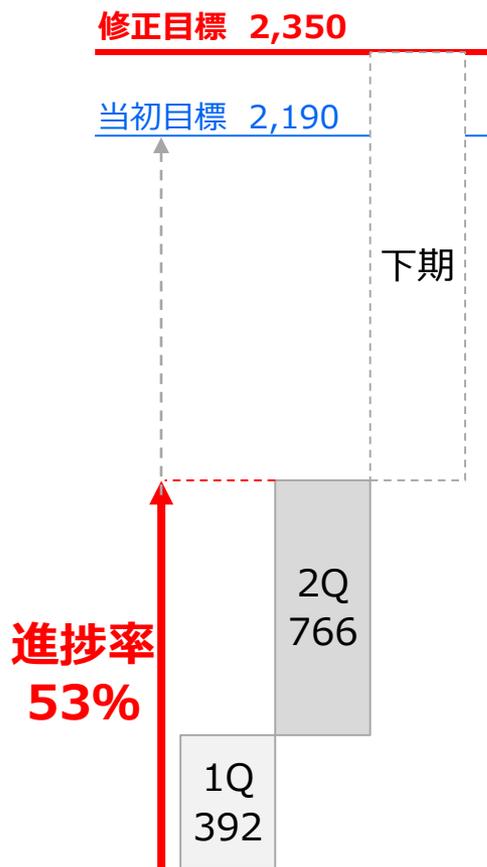
- ☑ 2018年9月期上期の好調な業績を踏まえ、通期個別業績予想を上方修正

	当初業績予想 (2017年11月14日発表)	修正業績予想 (2018年4月16日発表)	増減額
売上高	2,190	2,350	+160 
営業利益	360	402	+41 
経常利益	359	401	+42 
当期純利益	242	270	+28 

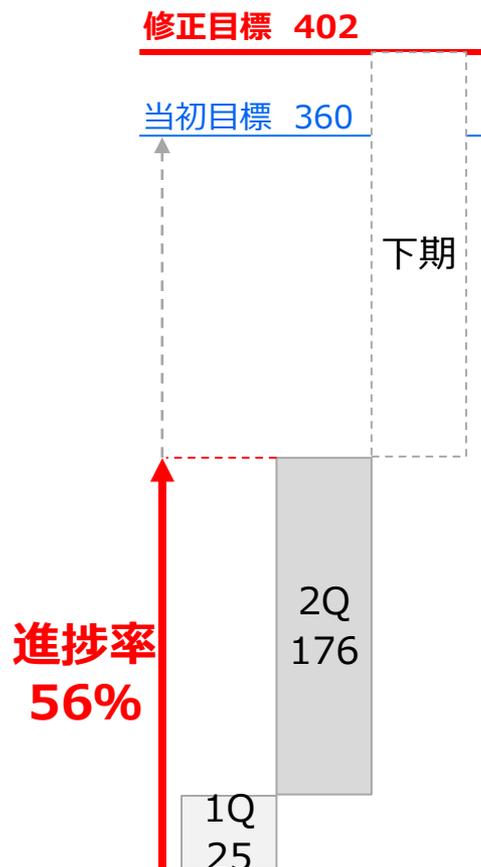
業績予想の上方修正の主たる要因

☑ AI、VR等を活用した事業の伸長等が主要因

売上高進捗



営業利益進捗



上方修正の主たる要因

昨年度後半～本年度初における事業投資（仕込み）にともなう事業の急速な成長が主要因

AI・RPA（Robotic Process Automation）による業務自動化・生産性向上プロジェクト

VR（Virtual Reality/仮想現実）を利用した地方創生事業・人材育成事業

AI人材・データサイエンティスト等の第4次産業革命人材の育成事業

(単位:百万円)

2018年9月期上期決算報告

2018年9月期業績見通し

ハイライト

上期ハイライト（1/4）

注力テーマ

顧客の人材育成・働き方改革のニーズに即したサービス展開によるフラッグシップ事例の獲得

NEW-ITを活用したプロダクトの開発・マーケットへの投入

NEW-ITプレイヤーへの投資・提携によるケイパビリティの強化

活動・成果

NEW-IT人材育成・デジタル化推進組織の立上げ

【Publi-tech】AI・RPAによる自治体の生産性/サービスレベル向上

情報分析、音声入力・案内分野へのAI適用・自動化

VR（仮想現実）の広報及び教育分野への適用

モバイル活用促進ノウハウを活用した新サービス/プロダクト開発

IPOアクセラレータープログラムの推進、新たに2社への投資・提携を実施

上期ハイライト (2/4)

NEW-IT人材育成・デジタル化推進組織の立上げ

【Publi-Tech】 AI・RPAによる 自治体の生産性 /サービスレベル 向上

経済産業省の第1回「第四次産業革命スキル習得講座」に認定

- 「データサイエンティスト養成講座」、「AI活用コンサルタント養成講座」が認定取得
- 圧倒的に不足するデータサイエンティスト人材の育成に向け法人/個人両面からサポート
- AI、IoT活用に向けた育成サービスを多くの法人顧客に提供中

日本水産のデータサイエンス専門組織の立上げを強力に推進

- データ分析プロジェクトの推進（画像解析による加工食品の重量推定モデルの開発など）とデータサイエンティスト育成プログラムを組み合わせ提供
- グループ内データ利活用を専門に行う「情報システム部IT戦略課」の新設に伴い、さらにデータ利活用推進の支援を強化

熊本市へ市職員向けAI活用研修・AIチャットボット試行検証を開始

- 熊本市と日本マイクロソフトによる働き方改革基盤構築プロジェクトの一環として、AIに関する知識習得、AI活用モデル策定、AIチャットボット作成技術の習得を支援
- 地方自治体におけるAI活用/働き方改革のベストプラクティス創出へ貢献

奈良市と業務効率改善に向けたRPA導入の実証実験を開始

- 行政業務におけるRPA適用領域の抽出とRPAツールの導入による業務の自動化を推進、パブリックセクターに共通する業務効率化の課題解決策を検証
- RPA市場のリーディングカンパニーであるUiPath社のプラットフォーム導入を通じた、同社との連携による研究開発を推進

上期ハイライト (3/4)

情報分析、音声 入力・案内分野 へのAI適用・自 動化

経済産業省の「製品事故情報のAI分析」事業を受託し推進

- 製品事故情報の分析業務の高度化に向けたAI開発・試行版ビッグデータ構築を開始し、製品に起因する事故の再発防止策指導、改善命令等の効率化を推進
- Microsoft Azureをプラットフォームとしたアルゴリズムコンポーネント群を構築

AIスピーカーを活用したAI-FAQ案内・受付ソリューションの提供開始

- Amazon Echo、Google Home等を活用した商業施設や空港等における窓口案内・受付ソリューションを提供し、案内窓口の効率化・施設利用者の満足度向上を図る
- これまでに蓄積した一般利用者向けのアプリ開発ノウハウを活かし、法人向けにエンタープライズ領域での展開を急速に拡大

VR（仮想現 実）の広報及び 教育分野への適 用

鹿児島県肝付町とGCF*を活用したVR宇宙ミュージアムをリリース

- 宇宙体感VRコンテンツをリリースし肝付町の「宇宙科学」をテーマとしたまちづくりを推進
- 従来のビッグデータを活用した地方自治体の支援に加え、VRを活用した“より手軽で新たな公共事業（バーチャル公営美術館）の形”を提案・実現

実際の業務映像を活用した法人向けVR教育コンテンツ制作サービス

- 業務において起こり得るリスク（災害、事故等）を実際の業務映像を取り込んだVR教育コンテンツ化し提供するサービスを開始
- 初期投資を抑えながら最新技術を活用した効果的な教育の実現を可能とする
- 鉄道業、航空業をはじめ幅広くフィールドワーカーに向けて提供

上期ハイライト（4/4）

モバイル活用促進ノウハウを活用した新サービス/プロダクト開発

IPOアクセラレータープログラムの推進、新たに2社への投資・提携を実施

多拠点同時接続型ビデオミーティングツール「Tap Room」提供開始

- PCを携行しないフィールドワーカーと事務所等の3拠点以上の環境を同時接続するiOS専用アプリケーションを開発・提供開始
- 現場業務の「働き方改革」に向け、働く環境・手順・動作にフィットしたUI/UXを提供

富士通エフサスにモビリティ提案力強化プログラムを提供開始

- 富士通エフサスにおける「働き方改革」支援サービス強化に向けて、今後3か年で600名のモバイルスペシャリストの育成を推進
- これまでに培ったモバイル導入・活用ノウハウを富士通エフサスに提供することで、より広範なサービス提供を実現し両社のビジネス強化・拡大へ寄与

不動産×AIを強みとするGA technologiesへの投資完了

- AIを活用したリノベーションアプリや、カジュアル不動産投資アプリ、AIを活用した不動産業務支援ツール等を提供するGA technologies社への出資及び提携により、主にAI領域における相乗効果を推進

デジタルトランスフォーメーションを強みとするヘッドウォータースと資本・業務提携

- 資本業務提携契約締結日：平成30年4月20日
- ヒューマノイド向けアプリ開発のリーディングカンパニーであるヘッドウォータース社との提携により、基幹システム、Web、モバイルデバイス等、企業が活用するあらゆるツールへのAIアプリケーションの提供を推進
- 企業の生産性向上に向けたAIプラットフォームを協働で立上げAI関連の市場を創造